

きぼう 希望

未来は希望に溢れている！

目標をもとう…何を叶えたいのか
想像しよう …叶えたらどう変わるのか
行動しよう …何をしたら叶うのか
情熱をもとう…叶えたいと強く願っているか

保護者の皆様へ

先日の学級懇談会、部活動保護者会では、お忙しい中ご来校いただき、ありがとうございました。

年度始めに行った学年集会で、今年度の学年目標についての説明をしました。生徒たちには、希望を胸に抱いて卒業後の進路を選択し、卒業後も希望に溢れる人生を歩んでいってほしいと考え、今年度の学年目標を希望にしたと伝えました。

日本の若者は、将来に対して希望を抱いていると答える比率が、他国に比べて低いという調査結果があるそうです。その結果を受けて、東京大学は希望学という学問を立ち上げ、これまで定義が曖昧だった希望というものについて、社会学の一つとして研究するようになりました。希望学では、希望は四つの要素から成り立っており、その中のどれか一つでも欠けたら、希望は達成できないと述べています。その四つの要素とは、「目標」「想像」「行動」「情熱」（少し中学生向けにアレンジしています）です。進路選択を例に当てはめてみると、目標…どんな進路に進みたいのか、想像…その進路ではどんなことができるのか、行動…その進路に進むために何をすればよいのか、情熱…その進路に進みたいと強く願っているか、となります。進路選択以外でも、何かを望む際には、四つの要素を意識して努力することが大切であると、希望学は教えてくれています。

3年生になって三週間が経ち、教科の授業や修学旅行の活動や委員会活動が始まり、部活動には1年生が入部をし、様々な場面で最上級生としての自覚をもって活動に取り組んでいる姿を見かけるようになり、とても頼もしく思うと同時に、心から応援したい気持ちになります。3年生の職員も、生徒たちの頑張りに応えることができるよう、一人ひとりの希望を叶えることができるよう、四つの要素を意識させながらサポートをしていきたいと考えています。



別紙に、3年生になっての決意を書いた作文の一部を掲載しました。進路選択に対する不安を抱えながらも、明るい希望に溢れる文章を、ご一読ください。(学年主任)

【学級担任ローテーションについて】

今年度も、赤学年では学級担任ローテーションを実施します。昨年度末に、生徒、保護者、教職員を対象にアンケート調査を実施しましたが、その際に得られた様々な意見を参考にして、昨年度よりも良い形で学級担任ローテーションを進めていきますので、よろしくお願いたします。

【修学旅行、進路説明会について】

5月10日(木)13:30から、修学旅行、進路説明会を行います。保護者の皆様におかれましては、出欠連絡の提出や入力、ありがとうございました。説明会の会場は体育館です。前回の進路説明会と同様、座席はお子様の隣に座っていただきます。13:20から体育館後方で受付を開始しますので、入校許可証と上履きをご持参ください。また、自家用車での来校はご遠慮ください。よろしくお願いたします。

3年生 5月の行事予定

日	曜	チャイム ランチ	行	事	A B	朝 学	1	2	3	4	5	6
1	水	50	○		A	英3	道	月2	月3	月4	月5	月6
2	木	50	○	生徒議会14:50	A	国4	水5	水6	木3	木4	学	—
3	金			憲法記念日								
4	土			みどりの日								
5	日			こどもの日								
6	月			振替休日								
7	火	45	123		B	社4	道	月2	月3	月4	月5	月6
8	水	50	123		B	数4	水1	水2	水3	水4	水5	水6
9	木	45	456	AET着任式	B	理4	木1	木2	木3	木4	金5	—
10	金	50	456	午後、修学旅行・進路説明会	B	英4	金1	金2	金3	金4	説明会	
11	土											
12	日											
13	月	45	○	教育相談	A	—	月2	月3	月4	月5	総	—
14	火	45	○		A	—	火1	火2	火3	火4	火5	—
15	水	45	○		A	—	水1	水2	水3	水4	水5	—
16	木	45	○	補助教材集金	A	—	木1	木2	木3	木4	水6	—
17	金	45	○	↓ ↓	A	—	金1	金2	金3	金4	金5	—
18	土											
19	日			家庭の日								
20	月	テ	×	第1回テスト	B	—	国	数	英	—	—	—
21	火	テ	○	↓ ③避難訓練	B	—	理	社	避難	—	—	—
22	水	50	○		B	国5	道	月2	月3	月4	月5	月6
23	木	45	○	尿検査	B	社5	木1	木2	木3	木4	学	—
24	金	50	123	マーケット予約(6月分)	B	数5	金1	金2	金3	金4	金5	総
25	土											
26	日											
27	月	集	123	朝会	A	—	道	月2	月3	月4	月5	月6
28	火	50	456	環境学習ウィーク(6/8)	A	理5	火1	火2	火3	火4	火5	総
29	水	45	456	体力運動能力調査準備(授業後)	A	英5	水1	水2	水3	水4	水5	水6
30	木	45	○	体力運動能力調査 (雨天:金1~6 生徒総会)	A	国6	体力運動能力調査				学	—
31	金	45	○	6限:生徒総会 体力運動能力調査予備日	A	社6	金1	金2	金3	金4	金5	総



↑ ○は全クラスCDランチ、数字はそのクラスがABランチでそれ以外がCDランチ

3年生になつての作文

【1組】

- ・ 4月8日。もう何度も体験した朝のはずなのに緊張や期待でいつもは私よりずっと早く目覚めている母よりも早く目が覚めてしまった。そんな自分自身の単純さに思わず笑ってしまう。開花が遅かったからか、まだ満開の桜が咲き誇る道を歩いていると、楽しみなこと、楽しかったことが次々と頭に浮かんできて足取りがずっと軽くなっていった。学校に到着し、ふと周りを見たら、見知った顔が幾分か「大人」になっていることに気が付いた。そうだ、私達もう最高学年、受験生なんだ。ついさっきまで浮ついていた気持ちが少し引き締まったような気がした。「大人」に近づいていく。その感覚がまだ少し怖い自分がいて、それに反して少し楽しみな自分もいて。きっと私達はこの一年で自分の人生にかかわる大きな選択をすることになる。でも、それが終わったあとには、私達は今までよりずっと「大人」になっていて、一体その時は何を思うんだろう？何を考えるんだろう？「おはよう！」そんな小難しい考えを遮断するような元気すぎる声の持ち主の方に目をやると、そこにいたのはにこにここと愛想のいい笑顔浮かべる友人だった。彼女と他愛のない話をしながら新しい教室へ向かう途中で、なんとなくまだ自分がどんな選択をするのか、「大人」になった時どんなことを考えるのかはわからないけれど、ずっとこの学校で出会った友達と、先生と一緒にいたいと思った。だから私は、どんな道に進もうとも大切にしたいと思った人を大切にできる人になる。これが私の「決意」だ。
- ・ 中学校生活、最後の一年、クラスや行事を楽しみながら部活や勉強を頑張りたいと思います。クラスで行事を楽しむために、まず全員と友達になりたいと思います。一回話せばそれはもう友達です！一番仲の良い友達と同じクラスになれなかったのは悲しいですが、それは逆にチャンスなんだと思います。仲の良い友達が同じクラスだと、その子としか一緒に居なくなってしまって新しい友達ができないからです。だからそのチャンスを生かして、みんな同じくらい仲良くなりたいたと思います。部活では後輩が増えて、最高学年の自覚をもって頑張りたいです。勉強も頑張りたいです。最初のテストまで1カ月くらいしかないので、予習、復習もしっかりしたいです。テストで思うような結果にならなかったとしても、部活や習い事のせいで、、と思わないためにも部活も勉強も両立して頑張りたいと思います。現状維持では満足せず、上を目指しているいろんなことに挑戦したいです。3年1組のクラスみんなで最高の思い出を作って、記憶に残る1年にしたいです。

【2組】

- ・ 3年生は中学校の中で最上級生なので、後輩から見たときにいい先輩だなと思ってもらったり、後輩の前でちゃんと胸を張れるようにしたいです。今年はたくさんのが中学校生活最後となります。例えば中学校生活最後の体育大会や、中学校生活最後の合唱コンクールなどです。そのときにクラス、学年、学校全体で一つになって盛り上がり、頑張り、楽しみ、悔いがなくこの3年間とても楽しかったと思えるような1年にしたいです。勉強や運動の習慣をつけ、受験や部活最後の日に「よし！精一杯やりきれた！」と思えるよう、“後でいいや”や“もう疲れた”などとあきらめるのではなく、今自分がやっていることが最後には必ず役に立つ！！と考え、前向きに勉強、運動を頑張っていきたいです。また、小学校とはちがってたくさんの友達と別れてしまうことになると思うので、この一年で精一杯楽しんで別れる時に悔いがないようにしたいです。

- 今までの私は何をやるにも自分に甘えが出てしまい、努力できていないと感じる場面が多かったので、学習面も生活面もその他も、一度決めたことは何があってもやり通すことを忘れず、自分のあこがれの人に少しでも近づけるよう、自律できるよう、頑張ります。そのために、生活リズムから整え直し、体調の管理や、身の回りの整理整頓など、自分でできることから少しずつ、たとえ大きな変化が表れなくても、あきらめず続けていきたいと思います。この一年は何事にも全力で、やらずに後悔より、やって後悔だと思って過ごしていきたいと思っています。常に周りの人への感謝の気持ちを持ち続け、伝え続けていける大人になりたいので、この一年は周りの人にたくさん「ありがとう」を伝えられると良いなと思います。どんなことにも躊躇せず、挑戦し続け、自分の新たな可能性を広げていきたいです。
- ぼくの今年の目標としては、まず部活で県大会まで行くこと！！昨年までいた兼松先生にぜったい県大会行くって約束しました。だから、まじで毎日がんばるー！！二つ目は、悔いのないように学校生活をすごす！部活もそうだし、学年レクとか合唱コン、体育大会など、一つ一つの行事を、楽しく、全力でやる！！三つ目は、クラス全員の子と仲良くなる。いろいろな人とコミュニケーションをとって、人との関わりを増やす！！最後に、ずっと言ってるけど今年で中学校生活ラストだから、みんなといろいろなことに挑戦して、失敗したときは支え合って、悔いのない1年間だったって思えるようにほんとに楽しんで終わりたい！！いろいろなことがあると思うけど、今年最後の1年よろしくおねがいします！！

【3組】

- わくわくした足取りで新しい教室に入った瞬間、最高だと思いました。小学校時代からずっと仲良くしている私の一番仲の良い親友と同じクラスだったからです。でも、親友と教室をぐるっと見ると、少し不安な気持ちになりました。男子の友達が誰一人いなかったからです。性別は違うといえどもグループ活動や修学旅行のグループ等で、たくさん関わる機会があります。この中学校生活の最後の一年、顔も名前もいまいち覚えていない男子と過ごすのか、と少し落ち込みました。私は自分から話しかけることが苦手で、ましてや男子に自分から話しかけるなんて絶対無理だと思っていました。でもそう思っていたのは最初だけでした。気持ちが変わったのは、新学期になって四日目でした。クラスで委員を男女各一名出さなければならなかったのですが、女子の一名がなかなか決まりませんでした。そこで私が力を振りしぼって手を挙げ、委員に立候補しました。そのとき、みんなの拍手が私の耳に飛び込んできました。みんなのあたたかい表情が私の視野一杯に広がっていました。私はみんなに感謝されているんだ、ほめられているんだ、と思いました。そのとき、私はとてもホッとしました。みんなに認められているんだ、と分かったからです。私は最初、男子におびえていましたが、今では全くそんなことはありません。中学校生活最後の一年、3-3のクラスメイト達と、仲良く元気に楽しく過ごしていきたいです。
- 3年生になって、私は最高学年であること、そして受験生であることを少しずつ実感しています。また勉強や進路についてなどいろんなことに不安も感じています。そこでそんな不安をなくすためにも今までずっと苦手だった2つのことを克服しようと思いました。一つ目は計画を立てて実行することです。夏休みでは、最後の一週間で宿題を終わらせてしまったり、ふだんの宿題でも具体的な時間を決めずに今やっていることの区切りがつかいたらやろうと思っていたら、結局何時間も過ぎてしまって夜遅くにやることになってしまったりするからです。これからは、あと

でやろうではなくて、〇時からこれをやるという計画を立てようと思います。2つ目は物の管理をすることです。特にプリントがたまってしまい、本当に必要な物をなくしてしまい、毎回探さないといけません。なので、いらぬと判断したら、すぐ捨てるようにしたり、もらったプリントは分野ごとに分けて保存するようにしようと思います。最後にこの二つの苦手なことを克服して、自分の不安な部分がない状態で中学校生活最後の一年を過ごせたらいいと思います。

【4組】

- ・ …2つ目は残り少ない部活の大会でいい結果を残すこと、最後の引退の日まで精いっぱい楽しむことです。私はこの二年間での大会でなかなか良い結果を残せなくて、「部活に行きたくない」「自分には向いていないんじゃないか …」と何度も思いました。悔しい思いもたくさんしてきましたけど、いつも一緒に練習してくれる仲間や先生がいてすごく救われました。そして「やっぱり自分は部活が好きだ」と、今は自信をもって言えるから、残りの引退までの期間、これまでの2年間の努力以上に努力をして、必ず良い結果を残したいです。今年は想像している以上に悩むこともあると思うし、辛いことも絶対あると思うけれど、泣いても笑っても中学校生活最後の年になるから、これまで以上に笑って楽しんで、最後まで100%の努力をして、卒業まで全力で走り抜きたいです。そして卒業の日に「自分は三年間で成長した」と胸を張って言えるように頑張ります!!
- ・ 僕はこの一年間で、責任感があり、信頼されるような人になりたいです。そのために、約束を守ること、忘れ物をしないこと、それと自分のことはもちろん、他人の行動にも気を配って過ごすこと、を意識する必要があると考えました。今までの自分を思い返すと、約束に対して曖昧な心持ちでいて忘れてしまったり、忘れ物をして怒られた後に、切り替えが早すぎてまた忘れ物をしたり、他人が何をやっているのかいまいち分からなくなって、それがどれほど大事だったのか後で気付いたりします。果たしてこのまま大人になっていいのか、毎年そう思って特に何もやらなかったけど、来年は高校生になるので、今年度こそ環境の変わり目として具体的に行動を変えていきたいと思っています。
- ・ この一年は、今までしたことのない努力や経験が必要になって、それでも進路については大きな壁ができると思います。進路といっても、ただ志望校に合格してそれで満足してはいけないということを知ったので、志望校をちゃんと考えるのは当然だけど、将来自分は何をやりたいのか、どのような人間になっていきたいのか、たくさん悩んで、困ったときは先生や家族や友達などに支えてもらいながら、これから先の進路を決めていきたいと思っています。

【5組】

- ・ 今年の行事はすべて「最後の」と前につくのがさみしいですね。音楽が大好きで張り切りたい合唱コンクール、運動が好きでもできるわけでもないのに一年の行事の中で一番気合いを入れていた体育大会、みんなと遊ぶ学年レクリエーション…。これらを赤学年のみんなとできるのが最後、って思うと悲しいです。でも逆に最後の行事だからこそ、思い出に残るように最大限楽しみたいです。
- ・ 最初に私がかんばろうと決めたことは、遅刻をなくすことです。昨年度は、本当に一年間の3分の2を遅刻していました。直そうと何度も思いましたが、なかなか実現できずにいました。で

すが、3年生という新しい環境を転機にして遅刻のくせを直そうと思ったんです。そして実際に今のところ一度も遅刻していません。このまま遅刻せず一年間通いたいと思います。次がんばると決めたことは、提出物を出すことです。正直出して当たり前のものですが、面倒くさくてほとんど出していませんでした。ですが、今年はできるだけ忘れ物をせずに一年間やりきりたいなと思います。

- ・ 私の3年生の決意はとにかく後悔しない一年間にしたいと思っています。私、最近髪を切ったのですが、私を担当してくれた美容師さんが「中3の頃好きな人に告白できなくて終わったんだよー。それが後悔でしかなくて。」と言っていました。なので、とにかく勉強でも恋愛でも後悔したくない一年間にしたいな、と思いました。
- ・ 集会での話でもあったように、入試は大人になるためのスタートラインで、ゴールではないと思います。どれだけ背伸びして良い学校に入っても、高いレベルの学習についていけなかったらその先の進路は狭くなってしまいます。私の好きな曲に「行き先が決まった汽車には乗りたくない」という歌詞があります。この歌詞のように、誰かに決められた道ではなく、自分が選んだ道に進みたいです。選ぶ道を増やすためには「ただ頑張る」だけではだめだと思っています。生活習慣や学習はがむしゃらに頑張っているだけでは改善点も見つからず、時間の無駄になってしまいます。まずは自分の苦手なところ、良いところ、客観的に見た時など理解することから始めたいと思います。

【6組】

- ・ 私はこの一年、両立を心がけたいです。この一年は、受験や中学校生活最後の行事や部活、生徒会活動など... たくさんのことを充実させなければいけません。それは、自分の夢があるからです。何かをあきらめることも、時には必要かもしれませんが、私は何一つあきらめたくないです。楽な方向へ進んでいくと、だらけてしまうという短所があるからです。だから、「両立」を大切に、この一年ふんばって、自分の夢への道を切り開いていきたいです。
- ・ この一年は、いろいろなことに気付けるような人になることを目指そうと思っています。「気付く」と一口にいってもたくさん意味を込めています。例えば、困っている人に気付く、その場で手伝えることに気付く、もう寝る時間なことに気付く、勉強をしなくてはいけないことに気付く。もともと私は人に無関心で、周りをよく見ていないことが多いので、まず気付くということが大切だと思っています。2年生の道徳でもそのようなことを書いたので、この目標にしました。私は気付かないというだけで、人生の中でたくさん損をすると考えています。今後の社会では、自分で気付いて行動しないと、あっという間に無能だとレッテルをはられ、周りから人も離れていくでしょう。そうならないためにも、いまのうちにスキルを身に付けておこうと思っています。
- ・ 僕は絶対後悔はないようにしたいです。後からこうすればよかった、ああすればよかった、とは思わないで、一年後に、あの時ああしてよかった、ここまでにこうやってこれてよかったと、そう思えるよう生活していきたいです。中学校生活はもう終盤ですが、中学3年生はまだ始まったばかりです。なので、まだ気持ちを切り替える時間はあります。そして今この瞬間からこの一年間、悔いのないように走り出して、この中学生生活を最高のよりよいものにしていきたいです。